

# 「2025年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議（第1回）

## 次 第

令和7年2月3日 16:00～  
堺市役所本館3階 大会議室

### 1 開会

- 堺市長 挨拶
- 堺商工会議所会頭 挨拶

### 2 議事

「2025年大阪・関西万博」開幕に向けた取組について

- 関係局長からそれぞれの取組を報告
- 意見交換

### 3 その他連絡事項

### 4 閉会

#### <配付資料>

- ▶ 次第
- ▶ 参加者一覧
- ▶ 配席表
- ▶ 資料「2025年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議

(終了後、市長及び堺商工会議所会頭による囲み取材)

「2025年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議（第1回） 参加者一覧

所属		氏名
堺商工会議所 会頭		葛村 和正
公益社団法人堺観光コンベンション協会 会長		菊地 敏則
堺商工会議所 専務理事		澤田 佳知
堺商工会議所 常務理事兼事務局長		久保 直樹
公益社団法人堺観光コンベンション協会 専務理事兼事務局長		丹下 嗣朗
株式会社さかい新事業創造センター 代表取締役専務		西本 秀司
公益財団法人堺市産業振興センター 副理事長		奈良 和典
堺市	市長	永藤 英機
	副市長	佐小 元士
	市長公室長	辻 敏之
	市長公室 政策企画部長	丸澤 廣芳
	市長公室 政策企画部 部理事	島田 記子
	市長公室 政策企画部 部理事	花家 薫
	市長公室 広報戦略部長	河盛 俊生
	文化観光局長	山崎 久樹
	文化観光局 観光部長	北野 雅史
	文化観光局 文化国際部長	多田 裕美
	文化観光局 歴史遺産活用部長	上田 一也
	産業振興局長	上西 浩
	産業振興局 産業戦略部長	橋本 隆之
	建築都市局長	休場 理夫
	建築都市局 都心未来創造部長	福知 正高
	建設局長	豊川 清雄
	建設局 サイクルシティ推進部長	山本 浩史
	教育次長	櫻田 浩樹
	教育委員会事務局 総務部長	伊藤 修士
	教育委員会事務局 学校教育部長	渡邊 耕太

※陪席者は記載を省略

配席表

		堺観光コンベンション協会 会長 菊地 敏則	堺商工会議所 会頭 葛村 和正	堺市長 永藤 英機	堺市副市長 佐小 元士		
堺商工会議所	堺商工会議所 専務理事 澤田 佳知					文化観光局長 山崎 久樹	観光部 観光推進課
堺商工会議所	堺商工会議所 常務理事兼事務局長 久保 直樹					観光部長 北野 雅史	文化課
(公社)堺観光 コンベンション	堺観光コンベンション協会 専務理事兼事務局長 丹下 嗣朗					文化国際部長 多田 裕美	国際課
(株)さかい新 事業創造セン	さかい新事業創造センター 代表取締役専務 西本 秀司					歴史遺産活用部長 上田 一也	世界遺産課
(公財)堺市産 業振興センター	堺市産業振興センター 副理事長 奈良 和典					産業振興局長 上西 浩	地域産業課
						産業戦略部長 橋本 隆之	
						建築都市局長 休場 理夫	ベイエリア 推進担当
						都市未来創造部長 福知 正高	堺駅エリア 整備担当
						建設局長 豊川 清雄	自転車企画推進課
						サイクルシティ推進部長 山本 浩史	自転車環境整備課
政策企画部	市長公室長 辻 敏之					教育次長 櫻田 浩樹	教育政策課
政策企画部	政策企画部長 丸澤 廣芳					教委総務部長 伊藤 修士	教育課程課
政策企画部	政策企画部 部理事 花家 薫					学校教育部長 渡邊 耕太	
政策企画部	政策企画部 部理事 島田 記子					広報戦略部長 河盛 俊生	広報戦略推進課
報道機関関係者							

# MIRAI SAKAI EXPO

令和7年2月

「2025 年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議

# これまでの協議経過

- 令和4年5月、大阪・関西万博開催に伴う堺への経済波及効果を最大化するため、「2025年大阪・関西万博堺プロジェクトチーム」を設置し、堺市と経済団体等（堺商工会議所、堺観光コンベンション協会、さかい新事業創造センター、堺市産業振興センター）において効果的な取組の検討・協議を開始  
※第1回～第3回全体会議は、会議の進め方に関する意見交換等を実施

## 令和6年5月 第4回全体会議

協議事項	今後の取組や指標の考え方等について
	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 万博開催前における具体的な取組や指標の考え方を共有。</li><li>▶ 取組の進捗を速やかに把握する指標の必要性を確認。また、万博会場での PR と連携した市内誘客の取組のほか、外国人観光客への PR や受入態勢など、具体的な取組を整理し、次回の全体会議に示すことを確認。</li></ul>

## 令和6年7月 第5回全体会議

協議事項	今後の取組等について
	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 大阪・関西万博の開催に向け万博開催前、開催中、閉幕後の具体的な取組案や成果指標について協議。</li><li>▶ 堺の認知度向上の重要性を確認し、誘客に向けたタイムリーかつ一体的な情報発信や海上交通等の重要性について議論。また、成果指標の達成に向けて、必要な取組を適宜検討のうえ見直すことを確認。</li></ul>

## 令和6年10月 第6回全体会議

協議事項	▶ これまでの取組の進捗状況について報告      ▶ 今後の取組等について
	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ オープンファクトリー等による地域産業の活性化や市内誘客に向けたプロモーションについて議論。また、万博閉幕後を見据えた取組を進めること、必要な事項を次年度予算要求に反映することを確認。</li></ul>

# 取組のコンセプト・めざす方向性

## ■ コンセプト

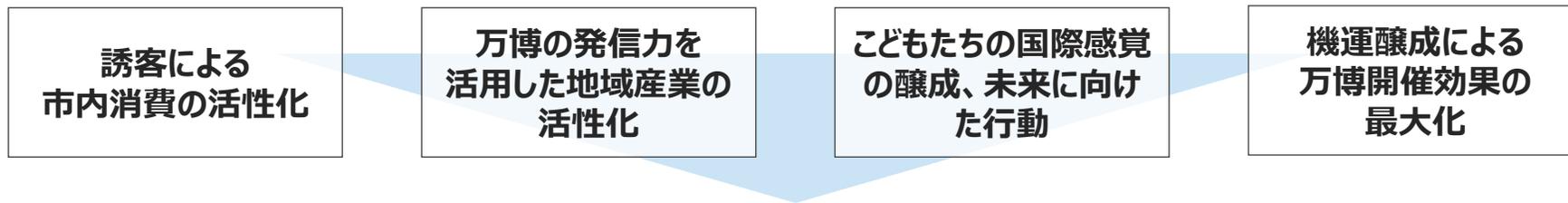
万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の具体化及び「堺市基本計画2025」で掲げる都市像「未来を創るイノベティブ都市」の実現に向けて、以下のコンセプトを設定

# MIRAI SAKAI EXPO

－ コンセプトに込めた思い －

堺が「未来社会の実験場」のフィールドとなり、これまで実現できなかった新たな取組にチャレンジし  
堺の持つ可能性を最大限に発揮することで全ての人が未来に夢と希望が持てる都市をめざす

## ■ めざす方向性



**万博の波及効果の最大化**

# 取組のコンセプト・めざす方向性

## ■めざす方向性と取組項目

<p><b>誘客による 市内消費の活性化</b></p>	<p>茶の湯文化、世界遺産、地域産業等、堺の魅力を世界へ －万博会場での魅力発信、市内での優良なコンテンツの創出・磨き上げ－ ■市内での観光コンテンツの創出 ■万博会場での市内誘客促進、地域産業のPR</p> <p>各エリアの魅力を掘り起こし「屋根のないミュージアム」堺へ －市内の周遊促進－ ■観光魅力を活かした周遊促進 ■アクセスを活用した周遊促進</p> <p>国内外からファンを獲得し destinations（目的地）となる堺へ －効果的なプロモーションの展開－</p>
<p><b>万博の発信力を活用した 地域産業の活性化</b></p>	<p>これからの堺を創る人たちと新たな価値を創造し地域活性化へ ■ビジネスチャンスの拡大 ■市内消費の創出 ■イノベーション創出に向けた支援</p>
<p><b>こどもたちの国際感覚の醸成、 未来に向けた行動</b></p>	<p>大阪・関西万博等の貴重な経験を次の時代を担うこどもたちへ ■市内の学校や施設、万博会場等において、「知る」「体感する」「行動する」 3つの視点で様々な学びや体験の機会を創出</p>
<p><b>機運醸成による 万博開催効果の最大化</b></p>	<p>SDGs、ヘルスケア、スマートシティ等新たなチャレンジにより、豊かなライフスタイルへ ■万博の機運醸成×堺の魅力発信 ■公民共創によるウェルビーイングの向上 ■石黒浩テーマ事業プロデューサーが手掛けるパビリオンと本市の実証拠点を繋ぐ取組等、スマートシティの取組を推進</p>

# 大阪・関西万博と堺

## 会場アクセスが充実する堺から大阪・関西万博へ



万博会場エリア拡大図

### 万博会場（夢洲）

電車：約50分

駅シャトルバス：

堺東駅前から 約50分

堺駅前から 約40分

P&Rシャトルバス：約35分

海上交通：約35分

※堺旧港から夢洲まで

自転車アクセス+電車：約60分

※大和川リバーサイドサイクルラインを活用する

ルート。コスモスクエア駅（咲洲）の駐輪

スペースを利用し大阪メトロ中央線で夢洲へ

※所要時間は堺市役所前からを想定

### 堺市

電車：約30分

車：約20分



関西国際空港

# 市内の交通拠点における想定利用者数

- 堺から海上交通やP&R駐車場・シャトルバス等を利用して万博会場に向かう想定利用者数は948,920人
- 鉄道利用者の主要な乗降駅である堺東駅、堺駅等の想定利用者数は確認中
- これらを対象に、各アクセス方法に記載の取組をはじめ次ページ以降の取組を進めることで、本市への誘客を促進



## 海上交通 (想定利用者数 92,000人)

- 堺旧港から夢洲まで (約35分)
- ▶ 船内での観光PR
- ▶ 「乙姫の休日。」の開催
- ▶ 船上から望む夕暮れ・夜景等を活用したツアーの造成

## P&R駐車場・シャトルバス (想定利用者数 795,240人)

- 堺浜からシャトルバスが運行 (約35分)
- ▶ 堺観光ガイドを案内するQRコードの設置 (調整中)
- ▶ 駐車場近隣地でのイベント開催

## 鉄道など (想定利用者数 確認中)

- ▶ 交通事業者が販売する企画乗車券と連携した周遊促進策を実施
- ▶ 本市が有する類いまれな歴史文化資源をはじめとする優良な観光コンテンツ等を活用した様々な取組の実施

## 自転車アクセス (想定利用者数 16,560人)

- 大和川リバーサイドサイクルラインを活用する南ルート
- コスモスクエア駅 (咲洲) の駐輪スペースを利用し大阪メトロ中央線で夢洲へ (市役所前から約60分)
- ▶ 堺観光ガイドを案内するQRコードの設置
- ▶ 堺市内観光施設等へのサイクルラックの設置
- ▶ 堺市内へのシェアサイクルポートの設置

## 駅シャトルバス (想定利用者数 45,120人)

- 南海電鉄 堺駅前から約40分  
堺東駅から約50分
- ▶ 21階展望ロビーや観光案内所への誘導
- ▶ 季節ごとの観光案内 (ポスター等) の掲示
- ▶ おもてなしチケットの案内

○ 想定利用者数の詳細については参考資料 (最終ページ) を参照

# 誘客による市内消費の活性化

茶の湯文化、世界遺産、地域産業等、堺の魅力の世界へ

— 万博会場での魅力発信、市内での優良なコンテンツの創出・磨き上げ —



提供：2025年日本国際博覧会協会

## ■万博会場での市内誘客促進、地域産業のPR

- ▶ 市内誘客に向け、会場催事を通じて、茶の湯や伝統産業、世界遺産等、堺の魅力を来場者やメディアへ発信（大阪ウィーク等の機会を活用した10日程度の催事）
- ▶ 豊富な観光コンテンツや交通アクセスの優位性を活かし、催事来場者向け限定サービスを提供
- ▶ 催事来場者を対象としたSNS投稿促進キャンペーンを実施

## ■市内での観光コンテンツの創出

- ▶ 百舌鳥古墳群ビジターセンターの一部リニューアルや仁徳天皇陵古墳付近での謎解きイベントを実施
- ▶ 環濠エリアにおける歴史的建造物等を観光関連施設に活用するための整備費用を支援
- ▶ 堺旧港における「乙姫の休日。」の開催
- ▶ 棧橋を活用したツアー造成
- ▶ インバウンドを含む来訪者を対象に気軽に利用できる立礼茶席から本格的な茶事まで幅広い体験コンテンツを提供
- ▶ オープンファクトリーを活用した誘客を実施
- ▶ 文化観光施設における企画展を開催
- ▶ 事業者等と連携したナイトタイムコンテンツを実施
- ▶ 桜や紅葉、相撲といった日本らしさを感じられる体験コンテンツを造成



# 誘客による市内消費の活性化

## 各エリアの魅力を掘り起こし「屋根のないミュージアム」堺へ — 市内の周遊促進 —



### ■ 観光魅力を活かした周遊促進

- ▶ フェニーチェ堺でチェコ出身の劇作家作の公演を開催
- ▶ 万博会場で本市の宿泊施設等の割引特典等が抽選で当たる取組や本市と関連がある万博パビリオン等との相互誘客等の連携事業を実施
- ▶ リニューアルオープンする堺市役所21階展望ロビーや市内の宿泊事業者と連携した市内観光施設のPRを実施
- ▶ 堺旧港の賑わいを創出するイベントを実施

### ■ アクセスを活用した周遊促進

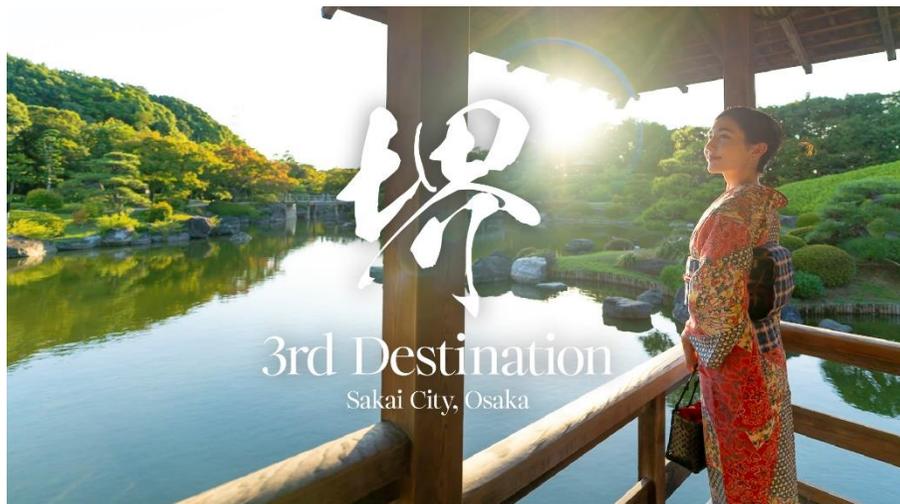
- ▶ 旅行事業者による海上交通を含む観光ツアー造成及び教育旅行の催行を支援
- ▶ 堺伝匠館での企画展や堺産品による誘客促進
- ▶ 大和川リバーサイドサイクルラインを活用した自転車観光の促進
- ▶ 「おもてなしチケット」のほか、交通事業者が販売する企画乗車券と連携した周遊促進策を実施



# 誘客による市内消費の活性化

## 国内外からファンを獲得しデスティネーション（目的地）となる堺へ

### － 効果的なプロモーションの展開 －



- ▶ 大阪観光局や関西観光本部、鉄道事業者等の観光関連団体と連携して広域的なプロモーションを実施
- ▶ バス事業者と連携して難波駅発着の万博会場への駅シャトルバス車内におけるPRを実施
- ▶ ホテル事業者と連携して高級ホテルのコンシェルジュによるインバウンド富裕層向けのPRや府内ホテルに配架される観光情報冊子によるPRを実施
- ▶ 旅行形態や嗜好に応じた観光キャンペーンを実施

- ▶ 万博を訪れる国内外からの観光客の堺に対する興味・関心を向上させる「3rd Destination」をコンセプトとしたプロモーションを展開

来てな!  
オモイがいっぱい大阪旅



プロモーション動画



特設WEBサイト



# 万博の発信力を活用した地域産業の活性化

## これからの堺を創る人たちと新たな価値を創造し地域活性化へ



### ■ イノベーション創出に向けた支援

- ▶ 新しい製品・技術や価値の創出に挑戦する事業者の実証をサポート
- ▶ 異業種との共創による商品開発機会を創出
- ▶ 市内事業者の製品やサービスを体験できるイベント等、未来のイノベーション創出の担い手となるこどもたちを育成

### ■ ビジネスチャンスの拡大

- ▶ 万博会場、市内でオープンファクトリーの実施により市内の優れた製造現場をPR
- ▶ 万博関連企業のビジネス機会の創出を支援
- ▶ 伝統産業、製造業等、堺の産業の魅力を世界に発信

### ■ 市内消費の創出

- ▶ 堺伝匠館での企画展等、堺製品の消費を促進
- ▶ 商店街等が実施する万博連携イベントの支援



# こどもたちの国際感覚の醸成、未来に向けた行動

## 大阪・関西万博等の貴重な経験を次の時代を担うこどもたちへ

■ 市内の学校や施設、万博会場等において、3つの視点で様々な学びや体験の機会を創出

### 知る

- ▶ 万博特別授業  
※外国公館、JICA関西、企業等
- ▶ 学校・こども園での「万博給食」
- ▶ 図書館でのブックフェア等、万博連動企画を実施
- ▶ 国際交流機会を創出

### 体感する

- ▶ 万博会場へのこどもたちの招待事業
- ▶ 万博会場での催事等への参加、おもてなし体験機会を創出
- ▶ フェニーチェ堺や堺市博物館等、市内施設での万博連動企画

### 行動する

- ▶ 万博を通じて得た知識や体験を活かす機会、成果発表の場を創出  
※コンクールでの万博特別賞等
- ▶ 万博をきっかけに生み出された新たな連携や共創、好事例をレガシーとして継続・発展



# 機運醸成による万博開催効果の最大化

SDGs、ヘルスケア、スマートシティ等新たなチャレンジにより、豊かなライフスタイルへ



## ■ 万博の機運醸成×堺の魅力発信

- ▶ SNS等を活用し万博公式キャラクター「ミャクミャク」と「万博勝手に応援し大使・ハニワ部長」のコラボによる万博PR、堺の魅力発信を実施

## ■ 公民共創によるウェルビーイングの向上

- ▶ さかいSDGs推進プラットフォーム会員との連携による共創プロジェクトを推進
- ▶ 地域課題解決に向け、大学等教育機関と連携した共同研究・共同プロジェクトを推進

## ■ 地域課題の解決に向けたスマートシティの推進

- ▶ 市民の生活利便性向上をめざし、高齢化が進む泉北ニュータウン地域等でスマートシティの取組を推進
- ▶ 大阪・関西万博では、石黒浩テーマ事業プロデューサーが手掛けるシグネチャーパビリオンと本市の大阪大学アバター実証拠点を繋ぎ、市民が操作するアバターで万博来場者への案内等を実施



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025



石黒浩テーマ事業プロデューサー



# 取組に関連する主な指標

	当初	目標値
堺伝匠館等における年間売上金額	225,789千円 (R5年度)	<b>340,000千円</b> (R7年度)
重点エリアへの来訪者数	205.5万人 (R5年度)	<b>360万人</b> (R7年度)
「堺観光ガイド」閲覧者数	85万uu (R5年度)	<b>150万uu</b> (R7年度)
万博に関与した事業者数（累計）	約300社 (R5.4~R6.9)	<b>500社</b> (R5.4~R7.10)
イノベーション支援事業延べ参加者数 （累計）	約5,000者 (R3.4~R6.3)	<b>20,000者</b> (R3.4~R8.3)
万博を契機とした学びや体験機会の 創出件数（累計）	5件 (R6.4~R6.5)	<b>70件</b> (R6.4~R7.10)

# 今後の取組スケジュール

予定月	主な取組
3月	大和川リバーサイドサイクルライン完成 「2025年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議開催（予定）
4月	<b>大阪・関西万博開幕</b> 会場アクセス運用開始（堺P&R駐車場・シャトルバス、駅シャトルバス、海上交通、自転車アクセス） こども招待事業開始
5月	<b>万博会場で堺の催事実施（茶の湯文化、世界遺産、伝統産業の魅力発信等）</b> 大仙公園で万博連動イベント「（仮）MIRAI SAKAI EXPO」開催 堺旧港で「乙姫の休日。」開催
6月	TEAMEXPOパビリオンへの出展（堺市産業振興センター事業） 堺伝匠館で伝統製品の特別企画実施
7月	<b>万博会場で堺の催事実施（伝統産業のPR、オープンファクトリーイベント等）</b> 「2025年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議開催（予定）
8月	堺東エリアで商店街が実施予定の万博連携イベントを支援（ガシフェス） 万博会場で相撲の催事に出演「SUMO EXPO 2025」
9月	<b>万博会場で堺の催事実施（堺・中百舌鳥発イノベーションのPR等）</b> 堺市博物館で万博会場催事と連動した企画展開催
10月	堺旧港で「乙姫の休日。」開催 <b>大阪・関西万博閉幕</b>
11月	「2025年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議開催（予定）

## 【参考資料】市内の交通拠点における想定利用者数

交通手段	想定利用者数	想定利用者数の考え方
P&R駐車場・シャトルバス	795,240	万博来場者見込み 2820万人 機関分担率2.82% (大阪・関西万博 来場者輸送具体方針第5版より) $28,200,000人 \times 機関分担率2.82\% = 795,240人$
駅シャトルバス (堺駅・堺東駅)	45,120	万博来場者見込み 2820万人 機関分担率0.16% (大阪・関西万博 来場者輸送具体方針 第5版より) $28,200,000人 \times 機関分担率0.16\% = 45,120人$
海上交通	92,000	定期便1日5便 (往路3便、復路2便) $1,000人 \times 乗船率50\% = 500人$ $500人 \times 184日 = 92,000人$
自転車アクセス	16,560	$1日あたり90人 \times 184日 = 16,560人$
鉄道など	—	—
計	948,920	—